

運送業界の健康支援を生きがいに



184 ドライバーのコロナリスクは？

トランプ大統領の新型コロナウイルス感染症のニュースは、世界中を衝撃の渦に巻き込みました。そこで伝えられているのが、マスクを着用しなかったことや、集会など3密対応の不適切さです。当初は酸素吸入を行うほどの症状であったそうですが、そのリスクの一因として捉えられているのが、74歳という高齢と100kgを超える肥満です。

糖のうち、3つもしくは4つ併せ持つハイリスク該当率が2割であることが判明しています。これはまさしく重症化条件？に合致していて、危機感が漂います。

コロナ重症化のリスクとして、「高齢者や既往歴のある人」が知られていますが、肥満者や喫煙者も同様にハイリスク者といわれています。国立国際医療研究センターでは、重症化しやすい要因として「男性、喫煙、高齢、心臓病、糖尿病、呼吸器疾患」を挙げ、さらに糖尿病、肥満の持病の割合が多い国ほど死亡率も高まるというデータを他国と比較して示しています。

■日常生活で免疫力アップ
さらにドライバーはエッセンシャルワーカーとして感染リスクと向き合いながら、国民生活を支えています。業務中のマスク着用による息苦しさや不快感とも闘っています。これから朝夕の温度差で体調を崩しやすく、コロナ症状に似たインフルエンザ感染も懸念されます。うがい、手洗いなど基本的な感染予防に加え、睡眠時間の確保やバランスの取れた食事摂取などを心がけ、免疫力アップに努めていただきたいと思えます。

まず喫煙率が、6割に迫るうとしていいること、次に、肥満、高血圧、脂質異常、高血

With コロナとの闘いに収束のシナリオがまだ見えていません。せめて、日常生活の中でできることを実践していただき、コロナのリスクから身を守ってください。また管理者の方には、働き方への配慮をお願いします。

《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》
NPO 法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)

副理事長 作本 貞子

「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表
国土交通省健康起因事故対策協議会委員

TEL : 06-6965-3666

FAX : 06-6965-5261

東京オフィス TEL : 03-3295-1271

E-mail sakumoto@ochis-net.com

HP <http://sas.ochis-net.jp/>

(次回は11月9日号に掲載)